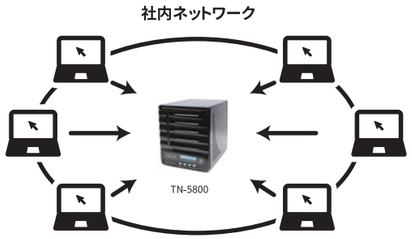
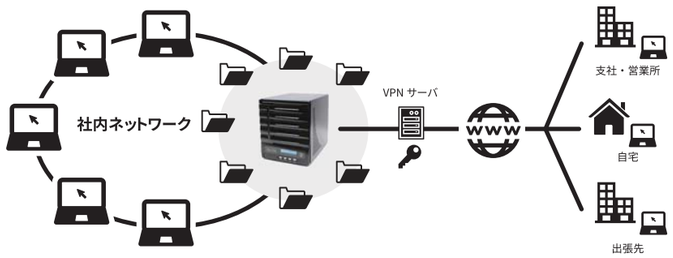
TN-5800 導入事例

共有ファイルサーバやバックアップサーバとして



社内ファイルサーバと、外部とのデータ受け渡し用窓口の統合



商品仕様

CPU	Intel® Atom™ Processor (1.86GHz Dual Core)		ネットワーク	固定IPアドレス	
メモリ	2GB DDR3			DHCP	
HDD	2.5″ / 3.5″ SATA HDD×5			UPnP	
インターフェース	ネットワーク	10/100/1000Base-TX×2　WOL対応		リンクアグリゲーション、802.3ad、ロードバランス、フェイルオーバー	
	eSATA	eSATAコネクタ×1	対応プロトコル	SMB/CIFS, HTTP/HTTPS, FTP, NFS v4, AFP	
	USB	USB3.0×1、USB2.0×5	イベント通知	Eメール、ブザー、前面LED	
	VIDEO	HDMI×1、VGA×1	対応OS	Windows XP 以降 / Windows Server 2003 以降	
RAID機能	RAIDレベル	0、1、5、6、10、JBOD		Mac OS X	
	ファイルシステム	EXT3 / EXT4 / XFS		UNIX/Linux	
	マルチプルRAIDボリューム対応		システム管理	WEBブラウザによる簡単管理	
	オートリビルド対応			AJAXテクノロジー採用　ユーザビリティな管理画面	
	ホットスワップ対応			NTP対応	
	ホットスペアディスク対応			WOL対応	
	オンラインRAIDエキスパンション			スケジュールパワーON/OFF機能	
	オンラインRAIDマイグレーション			E-mailによるイベント通知	
iSCSI	iSCSIターゲット対応			SNMP	
	スタッカブルマスター、スタッカブルターゲット		動作環境	動作温度	5℃ ～ 40℃
保護	Rsync			温度	0% ～ 80%（結露なきこと）
	Snapshot		電源	200W、AC100～240V、50/60Hz	
	Dual DOMによるシステム保護		本体サイズ	幅190mm × 高さ230mm × 奥行240mm（突起物のぞく）	

● Intel®は米国インテル社の登録商標です。
● Microsoft®、Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
● Windows® 7 は、Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版の略称です。
● 記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。● 本カタログに記載された内容は、予告なく変更されることがあります。

⚠ 安全に関するご注意	正しく安全にお使いいただくために ご使用前にかならず「取扱説明書」をよくお読みください。	熱、湿気、ホコリ等の影響や使用都合により、部品が劣化したり、故障した時には安全性を損なって事故につながることがあります。

TN-5800 のお求めは

製品に関するお問い合わせは

株式会社 テクノ・アイ・システム

〒562-0035 大阪府箕面市船場東1-2-20 ウオールマンビル6F
tel : 072 (729) 2690 (代)　fax : 072 (729) 2695
URL http://www.e-tis.co.jp

2015.06.10

NAS
Network Attached Storage

株式会社 テクノ・アイ・システム

IP Storage

TN-5800

強力なデータセキュリティ性能と、
究極のパフォーマンスを併せ持つ
画期的なネットワーク・ストレージ・ソリューション

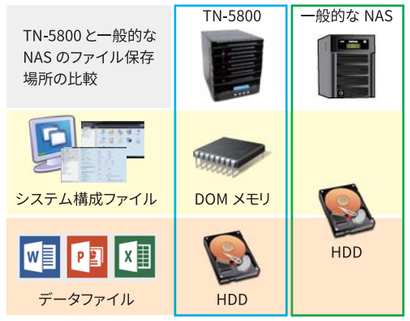
NAS とは、Network Attached Storage の略。ネットワークに直接接続して使用する、ファイルサーバ用途に特化した専用機 (アプライアンスサーバ) です。汎用サーバに比べ、はるかに安価で導入でき、機能的にも遜色は有りません。中小企業や SOHO のストレージソリューションとして注目いただいています。運用管理が容易で、各種機能設定は Web ブラウザで行えます。複数の HDD で RAID を構成し、冗長性・可用性を高めています。

情報化社会で活躍する企業をターゲットに開発された、中小企業 /SOHO 向けのネットワーク・ストレージ・ソリューションです。

企業の基幹システムには、高機能・高性能及びアクセス権限等によるデータセキュリティ、様々な障害に対応する冗長性と高い可用性が要求されます。
これら全てを備えた RAID 構築済みの「TN-5800」は、障害発生時にも迅速な対応と継続運用が可能です。

1 障害対応時の時間とコストを大幅にカット

一般的な NAS 製品は、RAID 設定情報を含むシステム構成ファイルを、HDD 上に保存する仕様になっています。このような製品においては、万一 HDD に障害が発生し、システム構成ファイルが壊れて読めなくなった場合、NAS へのアクセスが不能となり、通常の方法では大切なデータを取り出すことが出来なくなります。こういった障害の修復には膨大な時間とコストを要する事になります。
TN-5800 における RAID 設定情報を含むシステム構成ファイルは、HDD 上にではなく「DOM（Disk On Module)」と呼ばれるメモリ上に格納されており、HDD に障害が起きてもそれら情報は全く影響を受ける事はなく NAS へのアクセスも保たれます。また、システム構成ファイルは USB メモリ等の外部デバイスにバックアップ保存することもでき、万一 TN-5800 本体に障害が発生しても、本体の代替機にバックアップのシステム構成ファイルを読み込ませ、HDD を差し替えるだけで障害発生前の状態に復旧することができ、ダウンタイムを最小限に抑えられます。



2 運用を止めずに、RAID 構成や HDD 容量の変更が可能

RAID マイグレーション

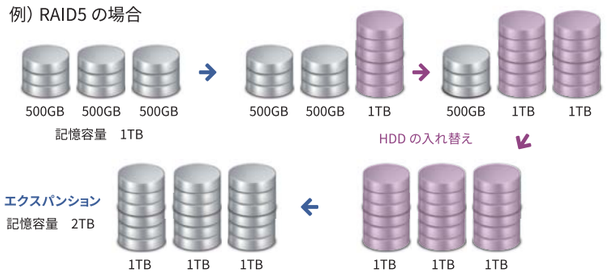
企業の発展や事業の拡大などにあわせて、RAID 構成の変更や、記憶容量の拡張が可能。
TN-5800 の RAID マイグレーション機能を利用すると、データを保持したままの状態でしかも運用を止めることなく RAID 構成の変更や HDD 増設による容量拡張が可能!!

RAID 構成の変更　：RAID-1 から RAID-5 に構成を変更
記憶容量の変更　：RAID-5（HDD×3）から
　　RAID-5（HDD×4）に HDD 増設

3 データを保持したまま、RAID 記憶容量の拡張が可能

RAID エクスパンション

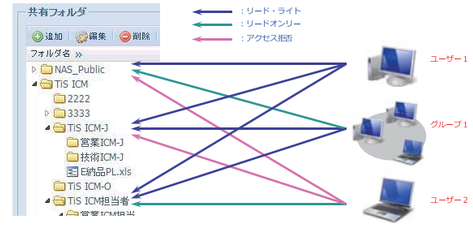
TN-5800 はフレキシビリティ機能を利用して、必要に応じて RAID 容量を拡張させることができます。
RAID エクスパンションを利用すると、データを保持したままの状態でしかも運用を止めることなく HDD 容量の拡張が可能です。



4 サブフォルダへのアクセスも制御可能

ACL（アクセス・コントロール・リスト）

TN-5800 内のデータ保存フォルダに対して、グループや個人レベルのアクセス権（「リード・ライト」「リードオンリー」「アクセス拒否」）を付加することができ、セキュアなデーターサーバーとして活用できます。又、TN-5800 の ACL はルートフォルダのみならずサブフォルダへのアクセスを制御できます。
（他社はルートフォルダのみの制御です）



5 Dual LAN で、ネットワークにおける冗長性を確保

フェイルオーバー

2つの LAN ポートを1つの集約ポートとして使用することにより、片側の LAN に障害が起きても、もう一方の LAN により途切れる事無く通信を続ける事が可能になり、システムの可用性を確保できます。

ロードバランス （負荷分散）

ネットワークの混雑状況を自動判別し、双方の LAN ポートへの負荷が均等になるよう分散することが可能です。

6 同期バックアップで、データの保全に対応

Rsync バックアップ

TN-5800 には、同期バックアップを可能にする「Rsync」を備えています。別拠点に設置されたもう1台の TN-5800 に対して、スケジューラーで決められた時間に同期バックアップすることができ、万一の大規模災害などに対してもデータを保全する万全な体制をとることができます。

7 使用 HDD を選ばない柔軟な設計

フレキシビリティ

TN-5800 は、製造メーカーや容量の異なる複数の HDD を使用した RAID 構築が可能です。一般的な NAS 製品は HDD 仕様が制限されますが、TN-5800 では最新の HDD スペックに柔軟に対応できます。

例）

WesternDigital	500GB
Seagate	1TB
HGST	1TB

（この場合、RAID としては各 HDD は 500GB×3 台として認識されます）

その他の特徴

Dual DOM（システム自動回復機能）

システム構成ファイルを格納する DOM を 2 つ搭載しており、万一システム構成ファイルが破損しても、もう一方の DOM が自動的に復旧を行います。これにより、システムが止まることなく、大切なデータへのアクセスを確保します。

メール通知機能

HDD や RAID システムの障害時やイベント（オートリビルド、マイグレーションの完了など）の発生時に、予め登録してあるメールアドレスに対してメールを自動発信します。

UPS（無停電電源装置）連動

UPS と連動することにより、突然の停電や瞬停でも自動的に UPS 電源に切り替わり、電源遮断による編集中データの消失や業務の中断、HDD 障害を防ぎます。

プリンタサーバ

TN-5800 に USB 接続した小型プリンタやラベルプリンタを、同一ネットワークに接続した他の PC と共有でき、ネットワークプリンターとして利用できます。

iSCSI ターゲット

TN-5800 に作成した iSCSI 領域がネットワーク上にあるにも関わらず、接続した PC からはローカルディスクと同じように使用することができます。

FTP サーバ

ファイル転送に特化した FTP の機能を付加すると、メールでは送れない大きなファイルサイズのデータも、スムーズにデータ交換を行うことができます。FTP として使用する場合も、ACL 機能によるアクセス制限が可能です。

万一の HDD 障害発生でも、システムを自動修復

ホットスペア（障害時対応用待機 HDD）、ホットスワップ（通電稼動状態での HDD の交換操作）、オートリビルド（RAID 自動再構築）に対応しています。HDD 障害の際には、これらの機能が働き、障害発生前の状態に自動修復します。これにより、HDD 障害時にも、安全性の高い運用が可能となります。